

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【公開番号】特開 2019-180053 (P2019-180053A)

【公開日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-042

【出願番号】特願 2018-69283 (P2018-69283)

【国際特許分類】

H 0 4 W 76/10 (2018.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 76/10

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 88/02 1 3 1

H 0 4 M 1/00 U

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 29 日 (2021.1.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

二次元コードを読み取る読取手段と、

読取手段が読み取った二次元コードから情報を取得する取得手段と、

前記取得手段によって取得した前記情報がアクセスポイントに接続するための接続情報を含み IP アドレスを含まない第 1 の接続情報である場合に、前記第 1 の接続情報に基づいて前記アクセスポイントに接続したことに従って、特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索コマンドを前記アクセスポイントを介してネットワーク上に送信し、前記特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索処理を行う制御手段と、

前記検索処理によって 1 以上の通信装置が見つかった場合、当該見つかった通信装置の中から使用する通信装置を選択する選択画面を表示する表示制御手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

読取手段を有する情報処理装置のコンピュータに、

前記読取手段を用いて読み取られた二次元コードから情報を取得する取得工程と、

前記取得工程で取得した前記情報がアクセスポイントに接続するための接続情報を含み IP アドレスを含まない第 1 の接続情報である場合に、前記第 1 の接続情報に基づいて前記アクセスポイントに接続したことに従って、特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索コマンドを前記アクセスポイントを介してネットワーク上に送信し、前記特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索処理を行う探索制御工程と、

前記検索処理によって 1 以上の通信装置が見つかった場合、当該見つかった通信装置の中から使用する通信装置を選択する選択画面を表示するよう制御する表示制御工程と、

を実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 3】

前記取得工程で前記第 1 の接続情報が取得された場合に、前記第 1 の接続情報に基づきアクセスポイントへ接続する接続処理を実行する接続制御工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記取得工程で前記第 1 の接続情報が取得された場合に、当該第 1 の接続情報に基づき特定されるアクセスポイントに接続するかどうかをユーザに問い合わせる問い合わせ工程と、を前記コンピュータに更に実行させ、

前記接続制御工程では、前記問い合わせに対する応答として、接続することを示す応答を受け付けた後に、前記接続処理を実行することを特徴とする請求項 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記選択画面には、前記検索処理によって見つかった通信装置の識別情報が含まれており、

前記プログラムは、前記選択画面に表示された前記見つかった通信装置のうちから、接続すべき通信装置の選択を受け付ける受付工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 2 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記検索コマンドは、印刷ジョブを受信して印刷する印刷サービスを提供する通信装置を検索するためのコマンドであることを特徴とする請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 7】

前記検索コマンドは、所定の識別情報を有する通信装置を検索するためのコマンドであることを特徴とする請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記検索コマンドは、ネットワークを介してスキャン指示を受信し、当該指示に従ってスキャンデータを送信するスキャンサービスを提供する通信装置を検索するためのコマンドであることを特徴とする請求項 2 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記表示制御工程では、前記第 1 の接続情報に基づいて前記アクセスポイントに接続した後、ユーザ操作を受け付けることなく前記選択画面を表示することを特徴とする請求項 2 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 10】

前記検索処理を実行した後に、探索処理を実行中であることを示す表示アイテムを表示する第 2 の表示制御工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 2 乃至 9 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記取得工程で取得した前記情報がアクセスポイントに接続するための接続情報を含み IP アドレスを含まない前記第 1 の接続情報であるか否かを判定する第 1 の判定工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 2 乃至 10 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 12】

前記取得工程で取得した前記情報が、接続先となる通信装置の IP アドレスを含む第 2 の接続情報である場合に、前記選択画面を表示することなく、前記 IP アドレスで特定される通信装置に接続する接続処理を行う第 2 の接続制御工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 2 乃至 11 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 13】

前記取得工程で取得した前記情報が前記接続先となる通信装置の IP アドレスを含む前記第 2 の接続情報であるか否かを判定する第 2 の判定工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項 12 に記載のプログラム。

【請求項 14】

前記選択画面に表示された前記見つかった通信装置のうちから、接続すべき通信装置の選択を受け付けた後に、前記選択を受け付けた通信装置に接続する接続処理を行う第3の接続制御工程を前記コンピュータに更に実行させることを特徴とする請求項2乃至13のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項15】

前記コンピュータに実行される前記プログラムにはアプリケーションプログラムが少なくとも含まれており、

前記アプリケーションプログラムは前記コンピュータに、

前記取得工程で取得された情報が、前記アプリケーションプログラムがサポートする接続情報を含まない場合にエラーを通知する通知工程を実行させることを特徴とする請求項2乃至14のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項16】

読取手段を有する情報処理装置の制御方法であって、

前記読取手段を用いて読み取られた二次元コードから情報を取得する取得工程と、

前記取得工程で取得した前記情報がアクセスポイントに接続するための接続情報を含みIPアドレスを含まない第1の接続情報である場合に、前記第1の接続情報に基づいて前記アクセスポイントに接続したことに従って、特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索コマンドを前記アクセスポイントを介してネットワーク上に送信し、前記特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索処理を行う探索制御工程と、

前記検索処理によって1以上の通信装置が見つかった場合、当該見つかった通信装置の中から使用する通信装置を選択する選択画面を表示するよう制御する表示制御工程と、
を有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本願発明に係る1つの側面としての情報処理装置は以下の構成を有する。すなわち、二次元コードを読み取る読取手段と、読取手段が読み取った二次元コードから情報を取得する取得手段と、前記取得手段によって取得した前記情報がアクセスポイントに接続するための接続情報を含みIPアドレスを含まない第1の接続情報である場合に、前記第1の接続情報に基づいて前記アクセスポイントに接続したことに従って、特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索コマンドを前記アクセスポイントを介してネットワーク上に送信し、前記特定のサービスを提供する通信装置を検索する検索処理を行う制御手段と、前記検索処理によって1以上の通信装置が見つかった場合、当該見つかった通信装置の中から使用する通信装置を選択する選択画面を表示する表示制御手段と、を有する。